保健医療学部看護学科の履修の手引き

看護学科の特色

看護学科は、本学の建学の精神である「ひと」を見つめ、世の中、社会に尽くす人材を 育てることを原点に、「ひと」のいのちを守る確かな知識技術、豊かな人間性を備えた 看 護師、保健師、助産師を育成することを目的とし、その特色は、大きく次の3点で構成さ れる。

- 1. 人間愛にあふれ向上心をもった看護に携わる人材を育成する
- 2. 専門的知識・技術、看護アセスメント能力をもった人材を育成する
- 3. 統合的視野、臨床実践力を備えた人材を育成する。

保健医療学部看護学科 令和 4 年度入学生

1. 卒業要件

● 看護学科の卒業に必要な単位数 137 単位以上 *看護師国家試験受験資格は、卒業要件を満たせば得られる。

2. 履修要件

	実習科目	配当 年次	単位	履修要件	
	基礎看護学実習 I	1年 後期	1	基礎看護学に関する科目をす べて修得していること。	
必	基礎看護学実習Ⅱ	2年前期	2	1 年次までに開講された専門 科目の必修科目の単位をすべ て修得していること。	
修	成人・老年看護学実習Ⅰ(急性期)		2	2 年次までに開講された専門	
	成人・老年看護学実習Ⅱ(慢性期)	3 年	3年	2	教育科目の必修科目の単位
	小児看護学実習	前期	2	(研究方法論を除く)をすべ	
	母性看護学実習	נאלהנו	2	て修得していること。	
	精神看護学実習		2		

	地域・在宅看護学実習 I		2	
	地域・在宅看護学実習Ⅱ	3年	3	
	地域・在宅看護学実習Ⅲ	後期	3	
	統合実習		2	
	│ │公衆衛生看護学総論実習 I	3年	1	2 年次までに開講された専門
	公水闸工有废于心喘天日 1	後期	1	教育科目の必修科目(研究方
	公衆衛生看護学総論実習Ⅱ	4年	1	法論を除く)、及び「保健師
	公水闸工有废于心岫天目 II	前期		受験資格」に必要な科目の単
選	公衆衛生看護学総論実習Ⅲ	4年	3	位をすべて修得しているこ
迭	□ 公水闸 生有 嗳于 心 冊 天 自 Ⅲ	後期	3	と。
択		4年	5	2 年次までに開講された専門
1)/	助産学実習 I	前期		教育科目の必修科目(研究方
		刊初		法論を除く)、及び「助産師
	助産学実習Ⅱ 4年	1 年		受験資格」に必要な科目の単
		後期	6	位をすべて修得しているこ
				と。

3. 保健師課程 (選択制で選抜を行う)

保健師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「保健師受験資格」欄の〇印の科目 (32 単位)をすべて修得すると得られる。ただし、〇※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

4. 助産師課程(選択制で選抜を行う)

助産師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「助産師受験資格」欄の〇印の科目 (31 単位)をすべて修得すると得られる。ただし、〇※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

5. 履修者数設定

それぞれの免許資格取得のための履修者上限数を以下の通り設定する。

保健師国家試験受験資格 20名

助産師国家試験受験資格 20名

6. 学生への履修指導

保健師、助産師国家試験受験資格に関する指導は、オリエンテーション等において 行う。

7. 履修者選抜

保健医療学部看護学科 令和5年度入学生

1. 卒業要件

● 看護学科の卒業に必要な単位数 138 単位以上 *看護師国家試験受験資格は、卒業要件を満たせば得られる。

2. 履修要件

		配当	単	履修要件
ZHIIH		年次	位	100×11
	基礎看護学実習 I	1年 後期	1	基礎看護学に関する科目をす べて修得していること。
	基礎看護学実習Ⅱ	2年前期	2	1 年次までに開講された専門 科目の必修科目の単位をすべ て修得していること。
必	成人・老年看護学実習 I (急性期)		2	
	成人・老年看護学実習Ⅱ(慢性期)	3 年	2	
修	小児看護学実習	前期	2	2 年次までに開講された専門
	母性看護学実習	13.3793	2	教育科目の必修科目の単位
	精神看護学実習		2	(研究方法論を除く)をすべ
	地域・在宅看護学実習 I		2	て修得していること。
	地域・在宅看護学実習Ⅱ	3年	3	
	地域・在宅看護学実習Ⅲ	後期	3	
	統合実習		2	
	公衆衛生看護学総論実習 I	3 年 後期	1	2 年次までに開講された専門 教育科目の必修科目 (研究方
	公衆衛生看護学総論実習Ⅱ	4 年 前期	1	法論を除く)、及び「保健師 受験資格」に必要な科目の単
選	公衆衛生看護学総論実習Ⅲ	4年 後期	3	位をすべて修得していること。
択	助産学実習 I	4年 前期	5	2 年次までに開講された専門 教育科目の必修科目(研究方 法論を除く)、及び「助産師
	助産学実習Ⅱ	4 年 後期	6	受験資格」に必要な科目の単位をすべて修得していること。

3. 保健師課程(選択制で選抜を行う)

保健師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「保健師受験資格」欄の〇印の科目 (31 単位)をすべて修得すると得られる。ただし、〇※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

4. 助産師課程(選択制で選抜を行う)

助産師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「助産師受験資格」欄の〇印の科目 (31 単位)をすべて修得すると得られる。ただし、〇※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

5. 履修者数設定

それぞれの免許資格取得のための履修者上限数を以下の通り設定する。

保健師国家試験受験資格 20名

助産師国家試験受験資格 20名

6. 学生への履修指導

保健師、助産師国家試験受験資格に関する指導は、オリエンテーション等において 行う。

7. 履修者選抜

保健医療学部看護学科 令和6年度入学生

1. 卒業要件

● 看護学科の卒業に必要な単位数 138 単位以上 *看護師国家試験受験資格は、卒業要件を満たせば得られる。

2. 履修要件

		配当	単	履修要件
天白代口		年次	位	腹形女 件
	基礎看護学実習 I	1年 後期	1	基礎看護学に関する科目をす べて修得していること。
	基礎看護学実習Ⅱ	2年前期	2	1 年次までに開講された専門 科目の必修科目の単位をすべ て修得していること。
必	成人・老年看護学実習Ⅰ(急性期)		2	
	成人・老年看護学実習Ⅱ (慢性期)	3 年	2	
修	小児看護学実習	前期	2	2 年次までに開講された専門 教育科目の必修科目の単位
	母性看護学実習		2	
	精神看護学実習		2	(研究方法論を除く)をすべ
	地域・在宅看護学実習I		2	て修得していること。
	地域・在宅看護学実習Ⅱ	3年	3	
	地域・在宅看護学実習Ⅲ	後期	3	
	統合実習		2	
	公衆衛生看護学総論実習 I	3 年 後期	1	2 年次までに開講された専門 教育科目の必修科目(研究方
	公衆衛生看護学総論実習Ⅱ	4 年 前期	1	法論を除く)、及び「保健師 受験資格」に必要な科目の単
選	公衆衛生看護学総論実習Ⅲ	4年 後期	3	位をすべて修得していること。
択	助産学実習 I	4年前期	5	2 年次までに開講された専門 教育科目の必修科目(研究方 法論を除く)、及び「助産師
	助産学実習Ⅱ	4 年 後期	6	受験資格」に必要な科目の単位をすべて修得していること。

3. 保健師課程(選択制で選抜を行う)

保健師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「保健師受験資格」欄の〇印の科目 (31 単位)をすべて修得すると得られる。ただし、〇※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

4. 助産師課程(選択制で選抜を行う)

助産師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「助産師受験資格」欄の〇印の科目 (31 単位)をすべて修得すると得られる。ただし、〇※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

5. 履修者数設定

それぞれの免許資格取得のための履修者上限数を以下の通り設定する。

保健師国家試験受験資格 20名

助産師国家試験受験資格 20名

6. 学生への履修指導

保健師、助産師国家試験受験資格に関する指導は、オリエンテーション等において 行う。

7. 履修者選抜

保健医療学部看護学科 令和7年度入学生

1. 卒業要件

● 看護学科の卒業に必要な単位数 133 単位以上 *看護師国家試験受験資格は、卒業要件を満たせば得られる。

2. 履修要件

		配当	単	履修要件
	基礎看護学実習 I	年次 1年 後期	位 1	基礎看護学に関する科目をす べて修得していること。
	基礎看護学実習Ⅱ	2 年 前期	2	1 年次までに開講された専門 科目の必修科目の単位をすべ て修得していること。
必修	成人・老年看護学実習 I (急性期) 成人・老年看護学実習 II (慢性期) 小児看護学実習 母性看護学実習	3年前期	2 2 2 2	2 年次までに開講された専門
	は性有護字美智 精神看護学実習 地域・在宅看護学実習 I 地域・在宅看護学実習 II	3年	2 2 3	教育科目の必修科目の単位 (研究方法論を除く)をすべ て修得していること。
	地域・在宅看護学実習Ⅲ 統合実習	後期	3 2	
	公衆衛生看護学総論実習 I	3年 後期	1	2 年次までに開講された専門教育科目の必修科目(研究方
	公衆衛生看護学総論実習Ⅱ	4年前期	1	法論を除く)、及び「保健師 受験資格」に必要な科目の単
選	公衆衛生看護学総論実習Ⅲ	4年 後期	3	位をすべて修得していること。
択	助産学実習 I	4年前期	5	2 年次までに開講された専門 教育科目の必修科目(研究方 法論を除く)、及び「助産師
	助産学実習Ⅱ	4 年 後期	6	受験資格」に必要な科目の単位をすべて修得していること。

3. 保健師課程(選択制で選抜を行う)

保健師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「保健師受験資格」欄の〇印の科目 (31 単位)をすべて修得すると得られる。ただし、〇※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

4. 助産師課程(選択制で選抜を行う)

助産師国家試験受験資格は、卒業要件を満たし、「助産師受験資格」欄の〇印の科目 (31 単位)をすべて修得すると得られる。ただし、〇※印の科目については、この課程を履修する者のみが履修登録できる。

5. 履修者数設定

それぞれの免許資格取得のための履修者上限数を以下の通り設定する。

保健師国家試験受験資格 20名

助産師国家試験受験資格 20名

6. 学生への履修指導

保健師、助産師国家試験受験資格に関する指導は、オリエンテーション等において 行う。

7. 履修者選抜